

東京応化工業株式会社 決算説明資料

-2023年12月期決算-



2024年2月14日
東京応化工業株式会社

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

目次

- | | |
|---------------------|------|
| 1. 2023年12月期 サマリー | p.2 |
| 2. 2023年12月期業績 | p.3 |
| 3. 2024年12月期業績予想 | p.9 |
| 4. tok中期計画2024の進捗状況 | p.15 |



© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

2023年12月期 サマリー

2023年12月期 実績

- 業績予想の下方修正を実施（2023年7月28日）。
- 売上高は、前年比131億円（△7.5%）減収の1,622億円。
急速な市況の冷え込みによる影響を受け、減収で着地。
- 営業利益は、前年比74億円（△24.8%）減益の227億円。
売上高の減少に加え、経費の増加による影響が重なり、大幅な減益。

2024年12月期 業績予想

- 前提条件：
生成AIの本格的な普及等による各種最終製品の需要増加や、顧客製品在庫水準の低下に伴う半導体市場の回復を見込む。
- 足元の市況や当社製品の採用状況、顧客新規工場の稼働開始等を鑑み、前年度より大幅な増収増益を予想。
売上高1,792億円（+10.4%）、営業利益268億円（+18.0%）。

株主還元

- 連結純資産配当率（DOE）4.0%を目途とする配当方針のもと、23年12月期末配当 86円。年間配当 168円と6期連続の増配を予定。
- 24年12月期は、中間、期末配当共に29円、年間配当 58円を予想。
配当総額は増額予想。 ※詳細は本資料の株主還元・配当のスライドをご参照ください。

* 2023年3月1日に、一部を除く装置事業をAIメカテック社に事業譲渡しております。

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

業績概要（通期）

（百万円、%）

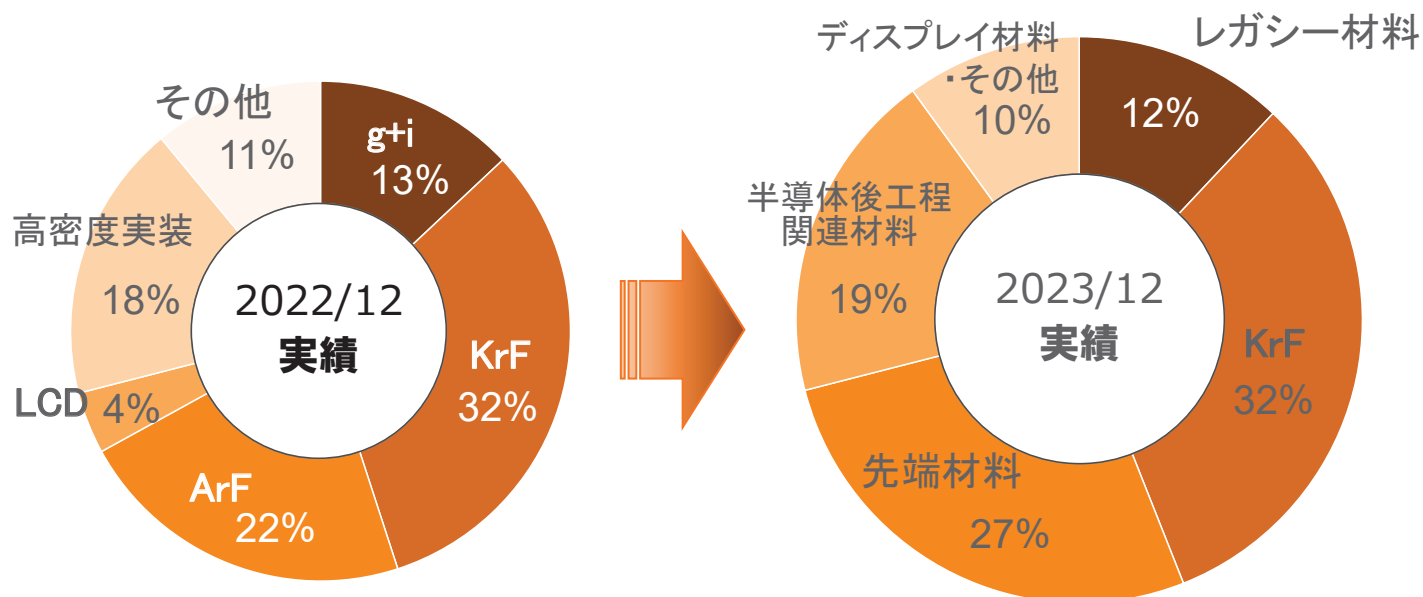
	2022/12		2023/12			
			増減	増減率(%)	修正予想	達成率(%)
売上高	175,434	162,270	△13,164	△7.5	164,000	99.0
エレクトロニクス機能材料*	92,799	87,799	△4,999	△5.4	88,500	99.2
高純度化学薬品*	77,565	71,992	△5,572	△7.2	73,600	97.8
その他*	5,069	2,477	△2,592	△51.1	1,900	130.4
営業利益	30,181	22,706	△7,475	△24.8	23,500	96.6
経常利益	30,966	24,260	△6,705	△21.7	25,000	97.0
親会社株主に 帰属する当期純利益	19,693	12,712	△6,981	△35.4	13,500	94.2
EBITDA	36,943	30,420	△6,523	△17.7	31,300	97.2
ROE	12.1	7.2	△4.9	－	7.7	－

期中平均為替（USドル）：130.6円／ドル（2022/12）⇒ 140.3円／ドル（2023/12） *2022年12月期は、新セグメントに換算した数値。

- 売上高 ：半導体生産調整の影響を受け、前年比△7.5%の減収。
- 営業利益 ：売上高の減少に加え経費等の増加が重なり、前年比△24.8%の減益。
- 当期純利益：事業再編費用の計上等により、前年比△35.4%の減益。

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

エレクトロニクス機能材料の種類別売上構成



(注1) 2022年12月期は、旧セグメントで計算。
 (注2) 2022年12月期は、EUVレジストはその他に区分。
 (注3) 高密度実装：パッケージ材料、MEMS材料。

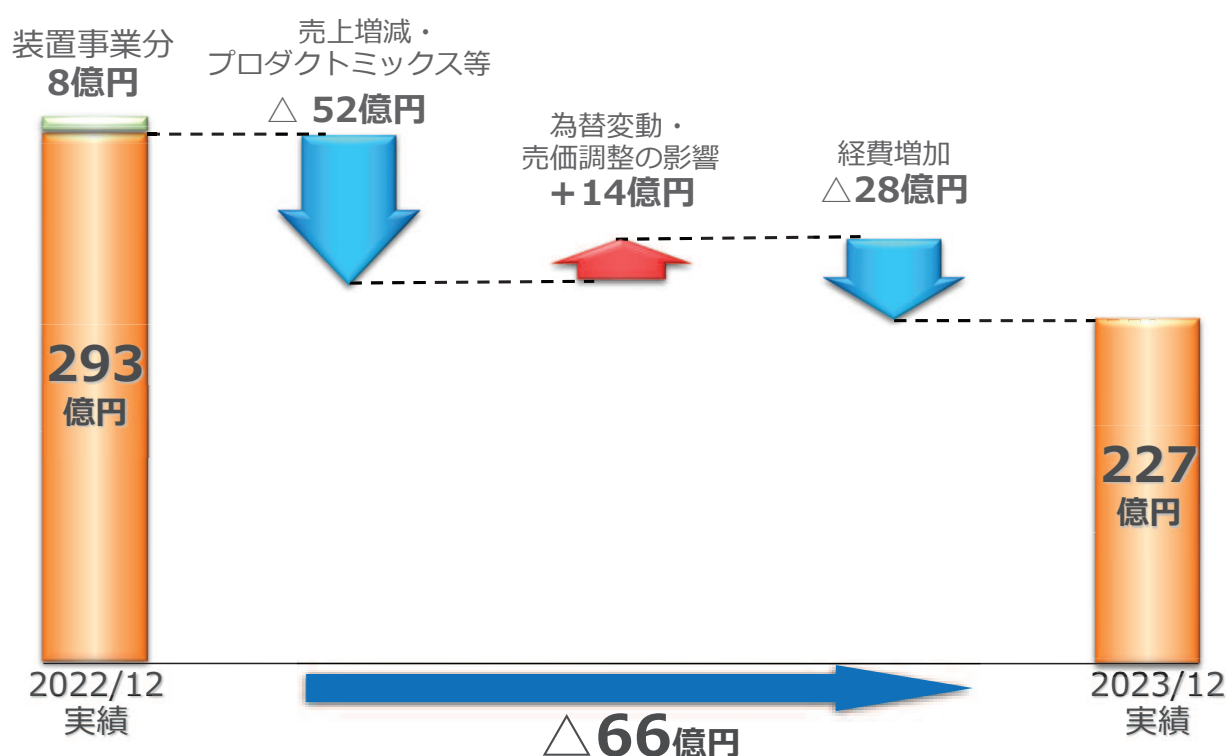
(注4) 2023年12月期は、新セグメントで計算。
 (注5) レガシー材料：g、i線レジスト等。
 (注6) 先端材料：ArF・EUVレジスト等。
 (注7) 半導体後工程関連材料：パッケージ材料、MEMS材料、WHS関連材料。
 (注8) LCD材料を、ディスプレイ材料・その他に区分。

tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

営業利益の増減内訳

2022年12月期実績 対 2023年12月期実績



tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

営業外損益・特別損益

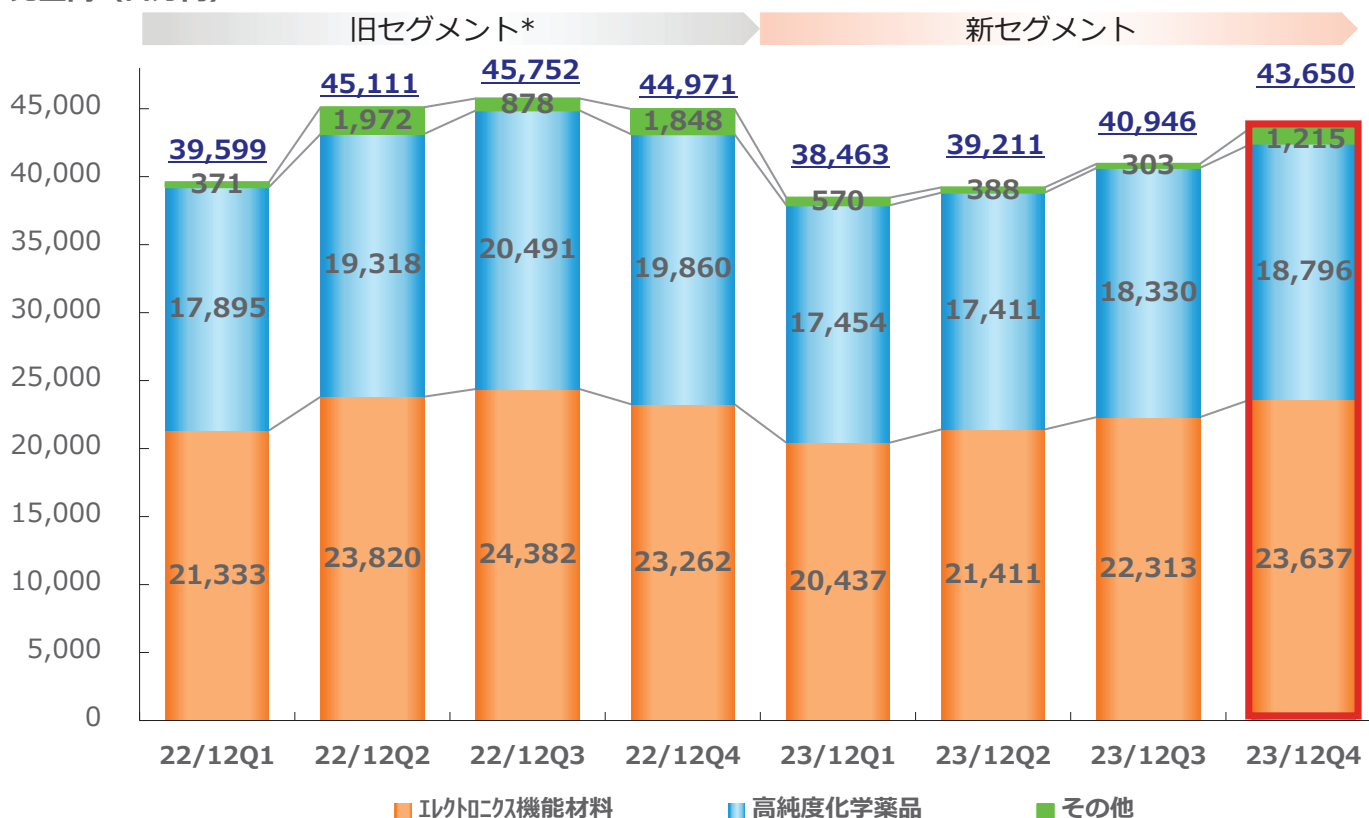
	2022/12	2023/12	増減
営業外損益	+784	+1,553	+769
受取利息・配当金	+644	+952	+307
為替に係る差損益	△46	+128	+175
為替差損益	+280	+198	△81
デリバティブ評価損益	△326	△69	+257
特別損益	△176	△2,342	△2,166
固定資産売却益	+14	+220	+205
関係会社株式売却損	—	△837	△837
事業譲渡損	—	△1,720	△1,720



© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

売上内訳

売上高（百万円）



*2022年12月期は、新セグメントに換算した数値。2022年12月期のその他は装置事業分の売上高を含む。



© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

設備投資・減価償却・研究開発

(百万円、%)

	2022/12	2023/12	2023/12	
			増減	増減率
設備投資等	14,514	15,052	+537	+3.7
減価償却費	6,762	7,713	+951	+14.1
研究開発費	11,038	12,658	+1,619	+14.7

(注)2022年度から無形固定資産等を含めて表示しております。

tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

2024年12月期業績予想

tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

業績予想概要（通期）

(百万円、%)

	2023/12		2024/12	
			増減	増減率
売上高	162,270	179,200	+16,929	+10.4
エレクトロニクス機能材料*	87,799	97,900	+10,100	+11.5
高純度化学薬品*	71,992	79,300	+7,307	+10.1
その他*	2,477	2,000	△477	△19.3
営業利益	22,706	26,800	+4,093	+18.0
経常利益	24,260	27,700	+3,439	+14.2
親会社株主に 帰属する当期純利益	12,712	17,600	+4,887	+38.4
EBITDA	30,420	35,100	+4,679	+15.4
ROE	7.2	9.3	+2.1	－

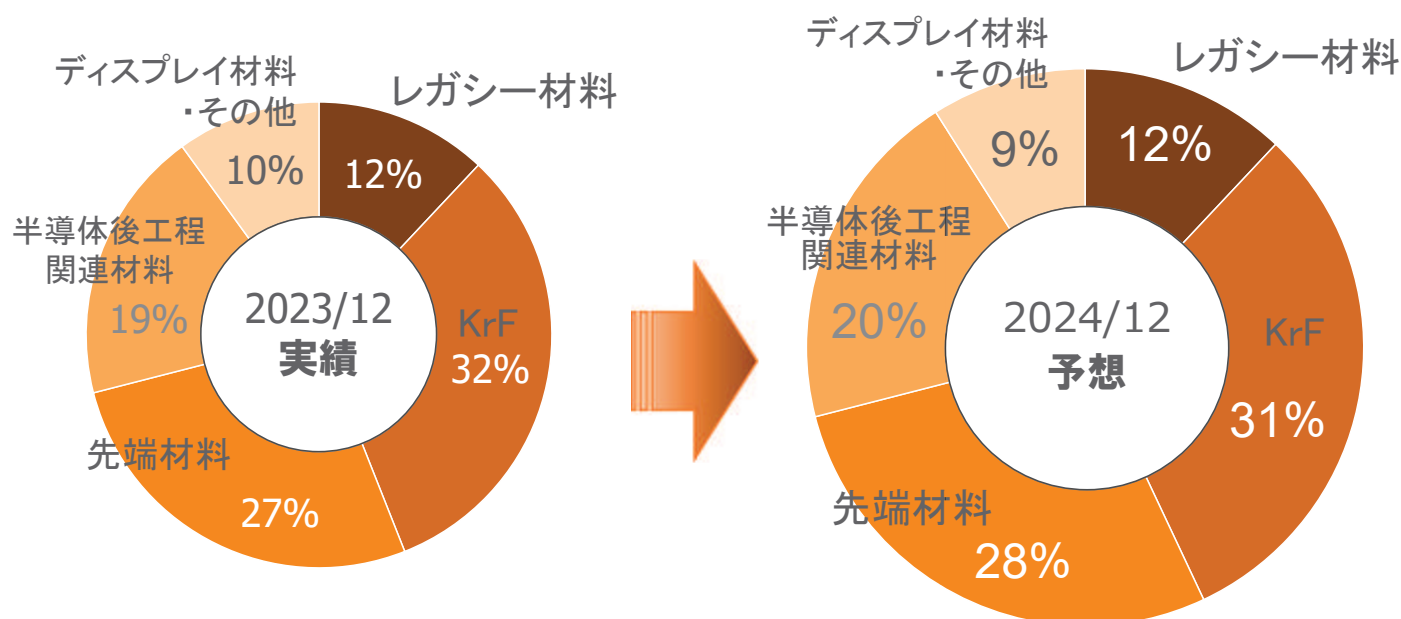
期中平均為替（USドル）：140.3円／ドル（2023/12）⇒135.0円／ドル（2024/12）

- 売上高：当社製品の採用状況や市況の回復等による効果を踏まえ、前年比10.4%の増収を予想。
- 営業利益：高付加価値製品の売上増加等により、前年比18.0%増益を予想。
- 当期純利益：事業再編費用による影響がなくなることに加え営業利益の増加を見込み、前年比38.4%の大幅な増益を予想。
過去最高の売上、最高に次ぐ営業利益を予想。

tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

エレクトロニクス機能材料の種類別売上構成



(注1) レガシー材料：g、i線レジスト等。

(注2) 先端材料：ArF・EUVレジスト等。

(注3) 半導体後工程関連材料：パッケージ材料、MEMS材料、WHS関連材料。

tok

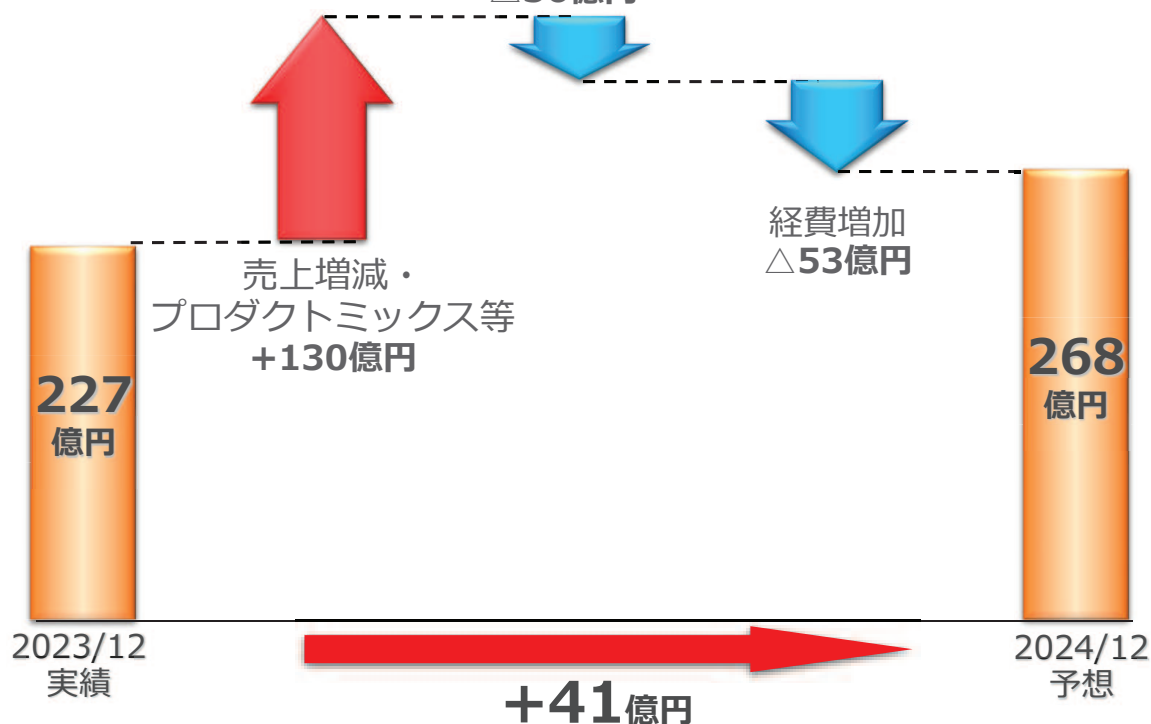
© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

営業利益の増減内訳

2023年12月期実績 対 2024年12月期予想

為替変動・売価調整の影響

△36億円

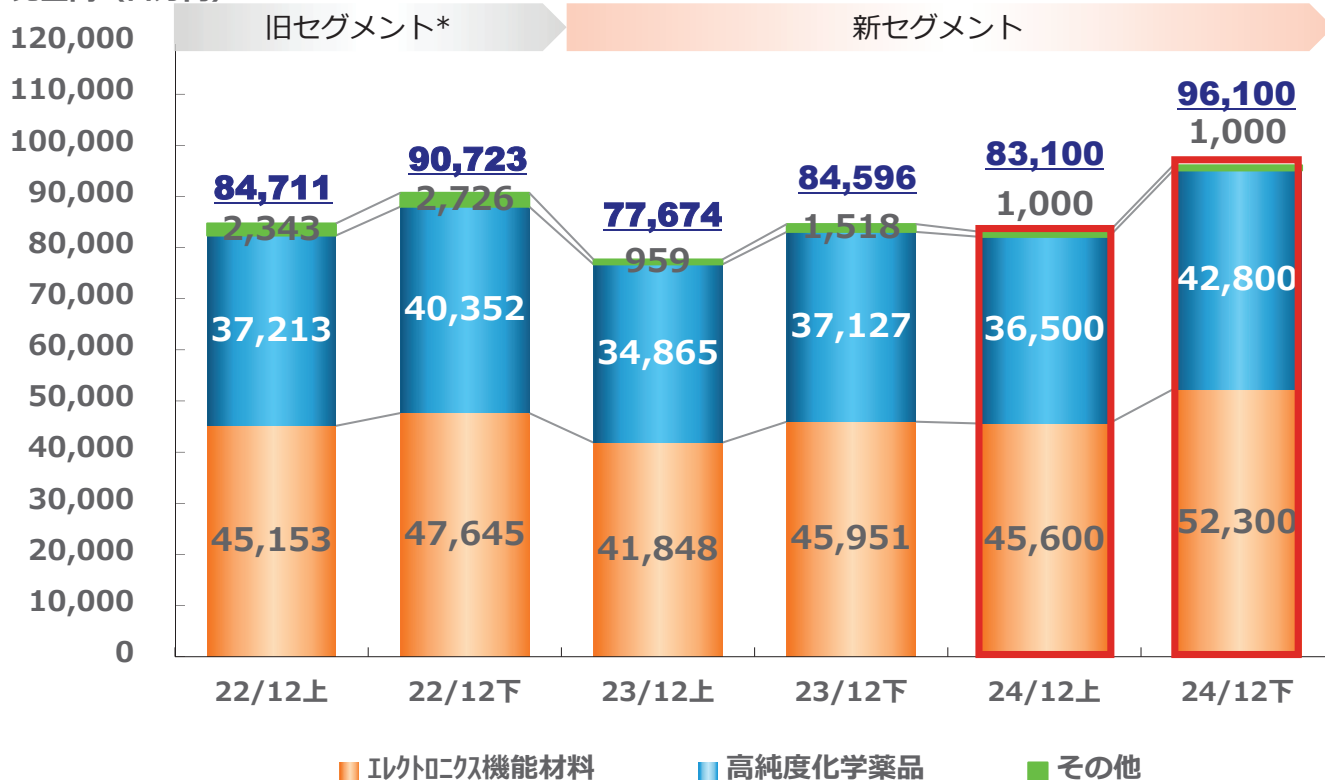


tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

売上予想：部門別

売上高（百万円）



*2022年12月期は、新セグメントに換算した数値。2022年12月期のその他は装置事業分の売上高を含む。

tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

設備投資・減価償却・研究開発

(百万円、%)

	2023/12	2024/12予想		
			増減	増減率
設備投資等	15,052	27,300	+12,247	+81.4%
減価償却費	7,713	8,300	+586	+7.6%
研究開発費	12,658	14,500	+1,841	+14.6%

tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

tok中期計画2024の取組み

tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

2030年の社会 ～TOK Vision 2030～

4つの分野で豊かな未来の実現に貢献
更なる成長を目指す



tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

tok中期計画2024 ポイント

TOK Vision 2030を実現するための中期計画

経営ビジョン

豊かな未来、社会の期待に化学で応える

“The e-Material Global Company™”

中期計画戦略

- (1) 先端レジストのグローバルシェア向上
- (2) 電子材料および新規分野でのコア技術の獲得/創出
- (3) 高品質製品の安定供給とグループに最適な生産体制の構築
- (4) 従業員エンゲージメントを向上させ人を活かす経営の推進
- (5) 健全で効率的な経営基盤の整備

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**



tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

tok中期計画2024進捗①：業績

■ 業績目標

	2021/12期 実績	中計目標* 2024/12期	2022/12期 実績	2023/12期 実績	2024/12期 予想
売上高	1,400億円	1,800億円 /年 以上	1,754億円	1,622億円	1,792億円
営業利益	207億円	270億円 /年 以上	301億円	227億円	268億円
● シェアの拡大、高付加価値製品の売上増加などにより、中期計画目標値の達成を目指す。					
EBITDA	271億円	350億円 /年 以上	369億円	304億円	351億円
● TOK Vision 2030の実現を目指し、戦略的な投資を敢行。キャッシュ創出力の強化を継続。					
ROE	11.5%	8.0% 以上を維持	12.1%	7.2%	9.3%
● 利益率改善と株主還元、BSマネジメントの推進による着実な改善。					

* 中計目標は、装置事業分を含む「tok中期計画2024」公表時の数値（公表日：2022年2月15日）



© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

tok中期計画2024進捗②

■ 設備投資額・減価償却費・研究開発費の進捗

単位：億円	tok中期計画2024 3カ年累計当初計画	3カ年累計 見通し	2022/12期 実績	2023/12期 実績	2024/12期 予想
設備投資額	600	568	145	150	273
減価償却費	220	227	67	77	83
研究開発費	330	381	110	126	145



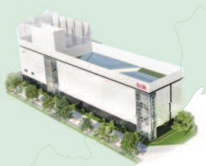
© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

設備投資の進捗

TOK Vision 2030の実現を目指し、戦略的投資を加速

TOK尖端材料株式会社（韓国）

- ・生産能力の向上を可能とする品質管理の増強投資を実施。
- ・2023年下期 着工、2026年上期 稼働予定。



TOK尖端材料株式会社（韓国）

- ・平澤市（京畿道）に新たな工場用地を取得。既存工場との相乗効果を最大化し、将来的な事業拡大に備える。
- ・2027年着工、2028年操業予定。



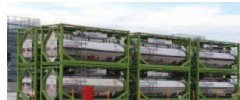
TOK/郡山工場（日本）

- ・世界最高品質・高生産効率を実現する国内最大のフォトレジスト新製造棟建設を決定。
- ・2024年下期 着工、2026年下期 稼働予定。



TOK/阿蘇工場 阿蘇くまもとサイト（日本）

- ・高純度化学薬品の新たな製造拠点を建設中。
- ・2024年上期竣工予定、2025年上期 稼働見込み。



© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

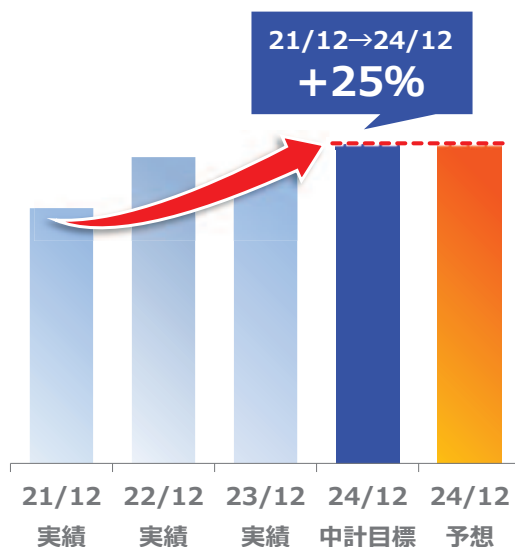
製品別の進捗・取組み①：

21

エレクトロニクス機能材料 半導体前工程用フォトレジスト

半導体前工程用フォトレジスト

売上実績/中計目標/今期予想



- 先端材料
生成AI用途を含む最先端分野での当社製品シェアが拡大中。
- KrF
新～旧世代の半導体で当社製品シェアが拡大中。4つの成長分野すべてで貢献。
- レガシー材料
車載半導体用途など「センシング&IoT」、
「グリーンエネルギー」分野で堅調に推移。

(注1) 24/12 中計目標は、「tok中期計画2024」公表時の数値（公表日：2022年2月15日）。



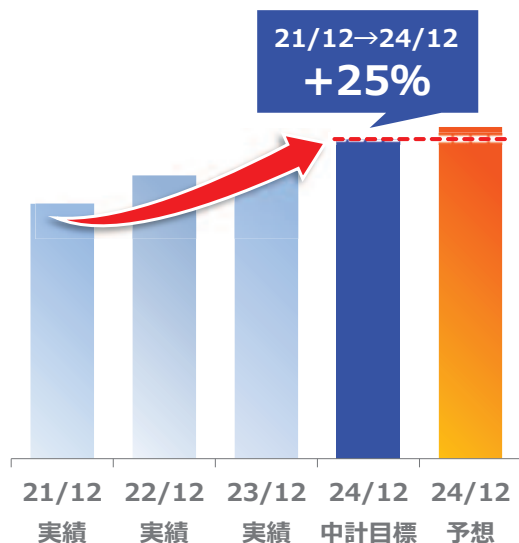
© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

エレクトロニクス機能材料

半導体後工程関連材料

半導体後工程関連材料

売上実績/予想/目標



- パッケージ材料
生成AIの台頭に伴い先端パッケージレジストの需要増加。当社シェア拡大中。
- MEMS材料
堅調に売上が推移。
- WHS関連材料
3次元実装市場の成長と共にAIメカテック社との協業を通じて、さらなる成長を目指す。

(注) 24/12目標は、「tok中期計画2024」公表時の数値
(公表日：2022年2月15日)。

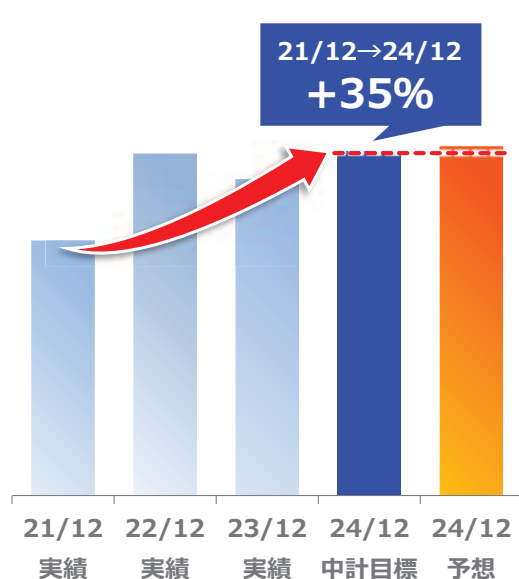
(注2) 21/12、22/12実績は、旧セグメント、23/12実績および24/12予想は新セグメントでの数値。

tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

高純度化学薬品

売上実績/予想/目標



- 台湾・中国・日本での販売拡大中
- 先端プロセス向け製品への需要増加

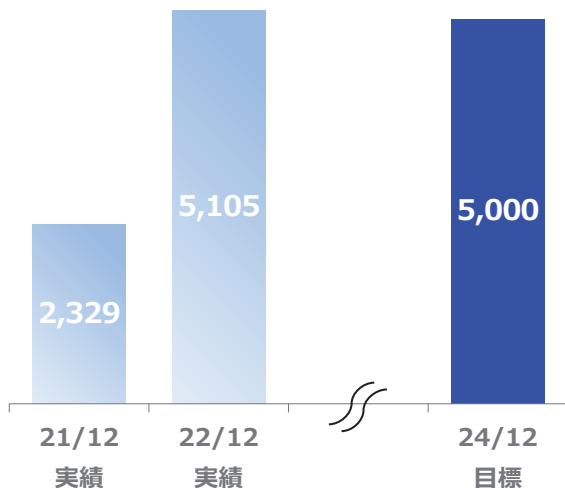
(注) 24/12目標は、「tok中期計画2024」公表時の数値
(公表日：2022年2月15日)。

tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

売上実績/予想/目標

単位：百万円



- 2023年3月1日に、一部を除く装置事業をAIメカテック社に事業譲渡。

(注) 24/12目標は、「tok中期計画2024」公表時の数値
(公表日：2022年2月15日)。

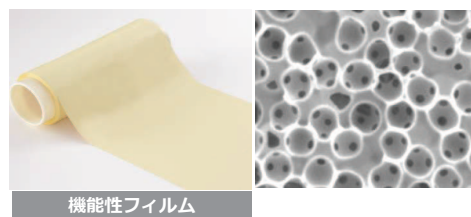


© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

新規事業 (機能性材料・光学部材・ライフサイエンス関連材料)

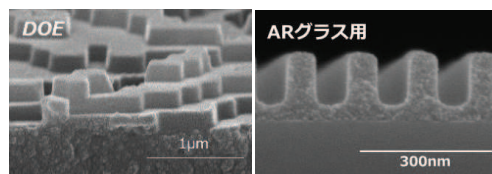
機能性材料

- 高耐久性を有する機能性フィルムの用途展開を推進。
- 表面改質剤のマーケティングを加速。



光学部材

- AR/VR、3Dセンサー用途での上市を目指し、活動を推進。
- オープンイノベーションによる開発促進。



ライフサイエンス関連材料

- DNA解析用に販売を継続。
- さらなる需要獲得に向けマーケティングの強化。



マーケティング機能を強化し、
迅速な事業展開を目指す



© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.



持続的な企業価値の向上

人事制度改革

人材育成

働き方改革

従業員エンゲージメントの向上

「東京応化グローバル社員持株会制度」 の導入



© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

東京応化グローバル社員持株会制度

27

TOKグループ全従業員が、自社株を意識し勤労意欲および経営参画意識を高め、当社グループの中長期的な企業価値の向上を図る

先進的な制度を導入

海外関係会社

奨励金



海外従業員

拠出+奨励金



自社株

グローバル持株会

買付代金



自社株

サービス提供会社

決済



自社株

株式市場

制度導入による期待する効果

- TOKグループ視点での会社利益の従業員還元
- TOKグループの福利厚生の均衡化
- TOKグループの一体感醸成

制度概要

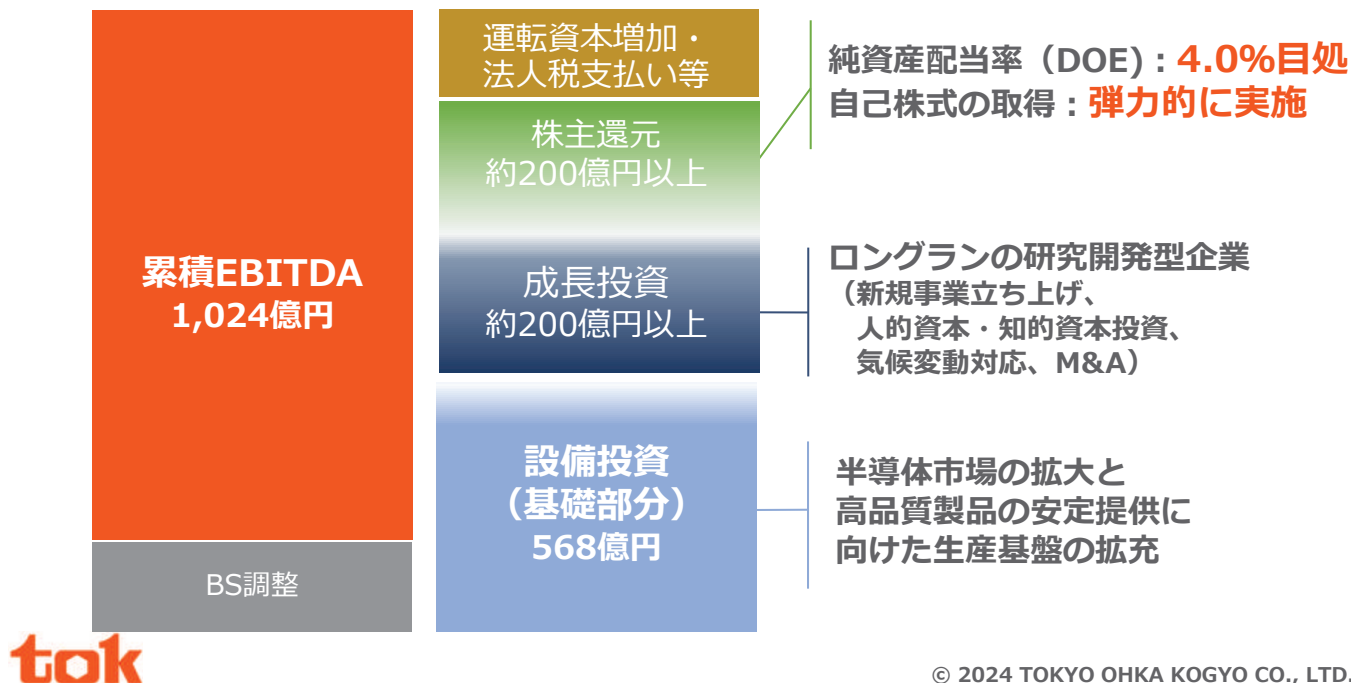
- 東京応化グローバル社員持株会制度(以下、本制度)は、グローバル拠点に在籍する従業員が当社株式を定期的に購入し、中長期的な資産形成を支援する制度。
- 本制度では、給与から天引きされたグローバル拠点に在籍する従業員一人一人の拠出金額をまとめ、グローバル持株会が当社株式を購入する。
- 拠出金額に対して**10%**分を各グローバル拠点が支給する。
- 本制度の運用にあたり、複数のサービス提供会社を通じて自社株を取得。
- 導入拠点(予定含む): 米国、台湾、韓国、中国、シンガポール、欧州



© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

創出したEBITDAは、将来の成長を見据え
設備投資に投下した上で機動的に株主還元配分

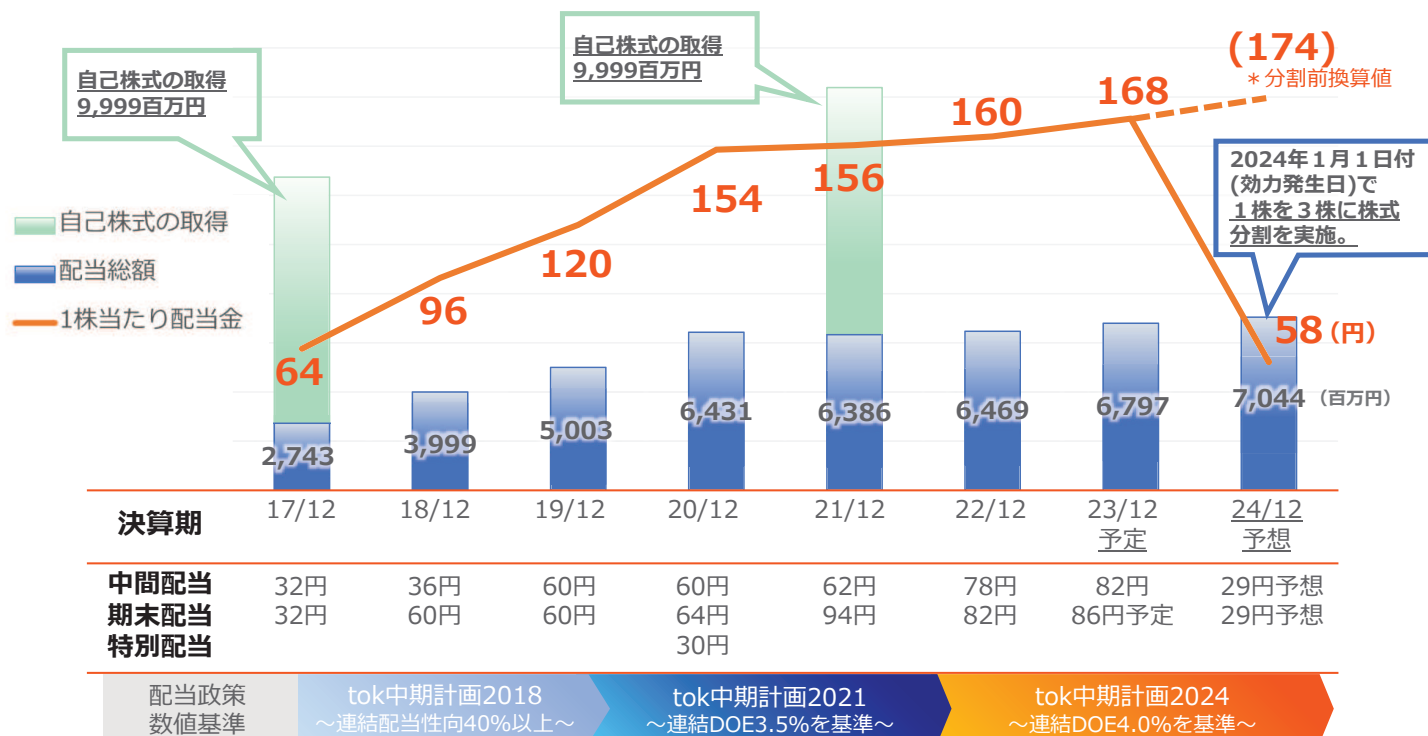
3カ年キャッシュ・フロー（着地予測イメージ「24/12期」）



29

健全で効率的な経営基盤の整備 <株主還元・配当の推移>

- 安定的かつ継続的な株主への利益還元を目的として純資産配当率（DOE）を採用。DOE4.0%を目処とする配当方針。（2021/12期より）
- 株主還元策として自己株式の取得についても弾力的に実施する。



持続可能な企業を目指して ～高い成長性と地球環境への配慮の両立へ向けて～

tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

研究開発費の推移

豊かな未来の実現にむけ、
シーズを先取りした研究開発を敢行

31

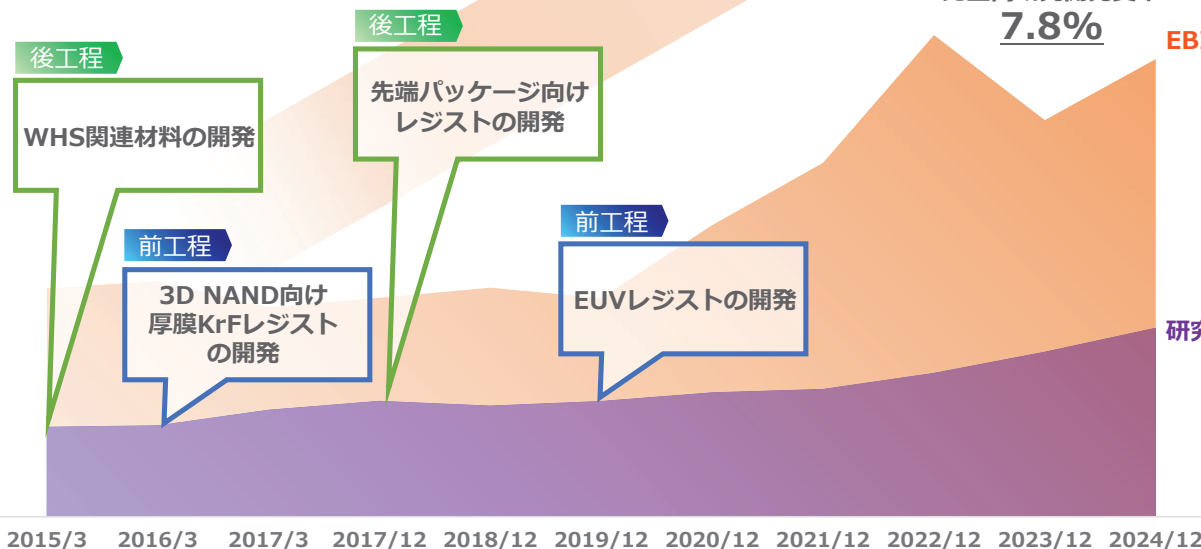


2024/12
売上高研究開発費率
8.1% 予定

2023/12
売上高研究開発費率
7.8%

EBITDAの推移

研究開発費の推移



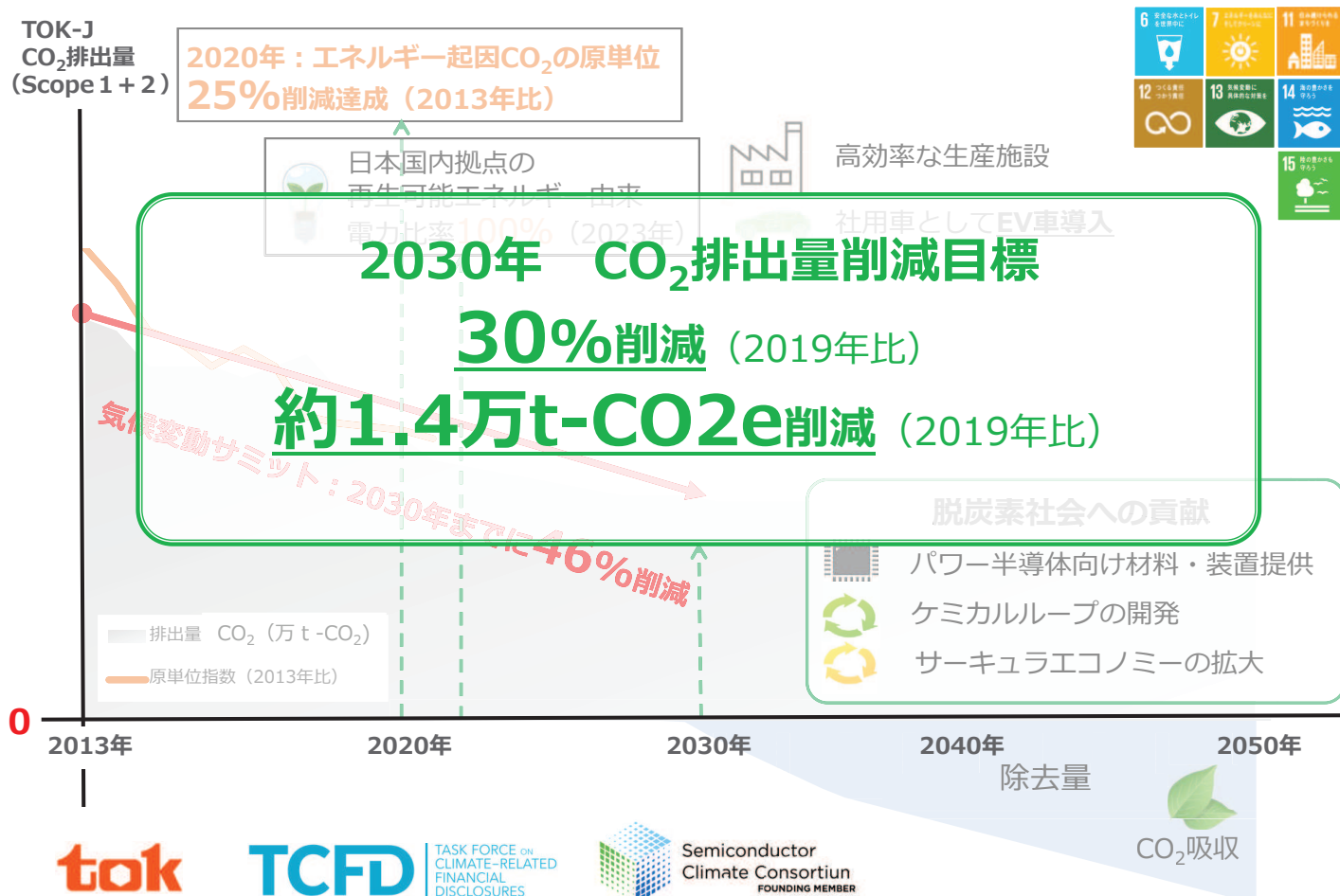
tok

(注) 2017/12は決算期変更により9ヵ月決算となるが、17/1～17/12(12ヵ月)暦年補正の数値を使用。

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

カーボンニュートラルの実現に向けて

2050年GHG排出「実質ネットゼロ」を目指し挑戦



豊かな未来、社会の期待に化学で応える

“The e-Material Global Company™”

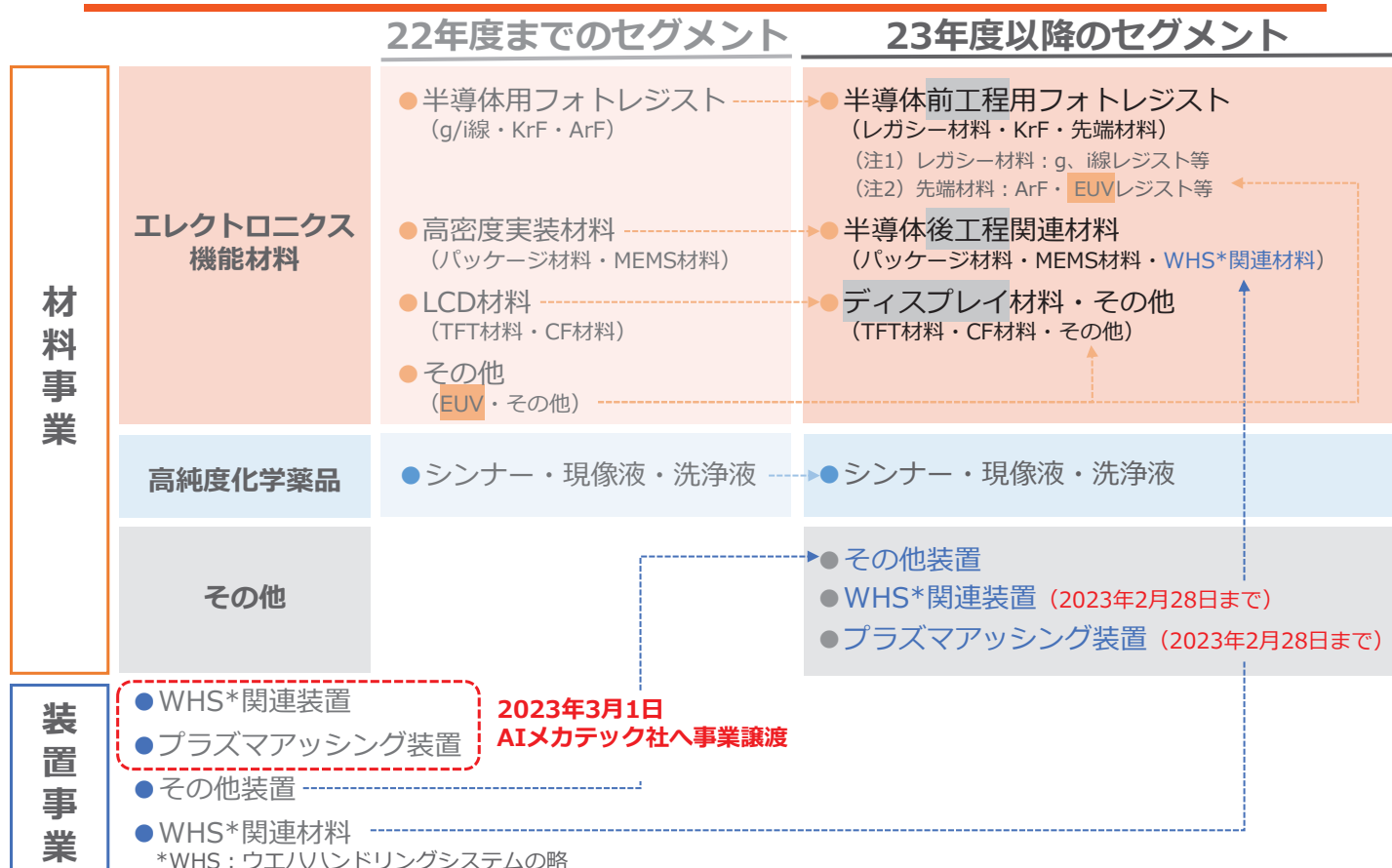
Appendix

tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

35

装置事業譲渡に伴うセグメント開示の変更について



tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

比較貸借対照表

	(百万円)	
	2023/12	2022/12末比
流動資産	134,328	+3,692
現金預金	56,816	+1,445
売上債権	33,898	△1,913
棚卸資産	33,083	+3,076
有形固定資産	73,235	+7,224
無形固定資産	1,389	+93
投資その他の資産	42,912	+2,778
流動負債	38,627	△2,153
買入債務	20,331	△1,286
固定負債	17,756	+1,423
純資産合計	195,480	+14,520
総資産	251,864	+13,789

主な内訳

建物及び構築物 +4,162

機械装置及び運搬具 +929

建設仮勘定 +2,087

主な内訳

投資有価証券 +6,669

長期預金 △6,000

長期前払費用 +1,392

主な内訳

支払手形及び買掛金 △1,286

未払法人税等 △1,916

前受収益 +832

主な内訳

長期預り金 △421

長期リース債務 △394

繰越税金負債 +2,620

主な内訳

利益剰余金 +6,079

その他有価証券評価差額金 +4,479

為替換算調整勘定 +2,726

tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

キャッシュフロー

	(百万円)	
	2022/12	2023/12
営業キャッシュフロー	+18,991	+17,210
税金等調整前当期純利益	+30,790	+21,918
減価償却費	+6,762	+7,713
受取利息及び受取配当金	△644	△952
為替差損益（△は益）	△1,066	△725
事業譲渡損益（△は益）	—	+1,720
棚卸資産の増減額（△は増加）	△7,510	△4,887
法人税等支払額又は還付額（△は支払）	△8,557	△7,558
投資キャッシュフロー	△12,383	△9,378
財務キャッシュフロー	△8,610	△7,376
換算差額	+1,389	+1,475
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△612	+1,931

主な内訳

有形固定資産の取得 △14,712

長期預金の払戻による収入 +6,000

(Net)

連結の範囲の変更を伴う
子会社株式の売却による支出 △2,012

主な内訳

短期借入れによる収入 +482

配当金の支払 △6,628

非支配株主への配当金支払額 △1,163

tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

www.tok.co.jp

<ご注意>

本資料の業績予想は、現時点において見積もられた見通しであり、これまでに入手可能な情報から得られた判断に基づいております。

したがって、実際の業績は、様々な要因やリスクによりこの業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があり、いかなる確約や保証を行うものではありません。

tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.